

笹川西小学校跡地及び笹川西公園の再編について

1. 経緯

重点的横断戦略プランのひとつに都市の「空き」再活用魅力増進プロジェクトをかかげ、「人口減少、少子高齢化が進行する中で生じてきた未・低利用地を活用し、公園の再編を核としたパイロット事業を展開する」としており、この方針に基づき、旧笹川西小学校と隣接する笹川西公園を再編し、多世代の住むまちへの再生を誘導しようとするものです。

具体的な導入機能としては、公園内にバスの乗り継ぎにも活用できる飲食施設（P-PFI）の導入を図るとともに四日市市総合計画に位置付けた「こどもや親子が安心して活動や交流等ができる拠点的な施設」と「日本人市民と外国人市民が共に学び・交流し合うための拠点施設」を併せて配置することで地域内の交流の拠点としていきます。

なお、笹川西小学校跡地のうち9,000㎡程度については宅地として売却することで、子育て世帯の誘導を図ります。

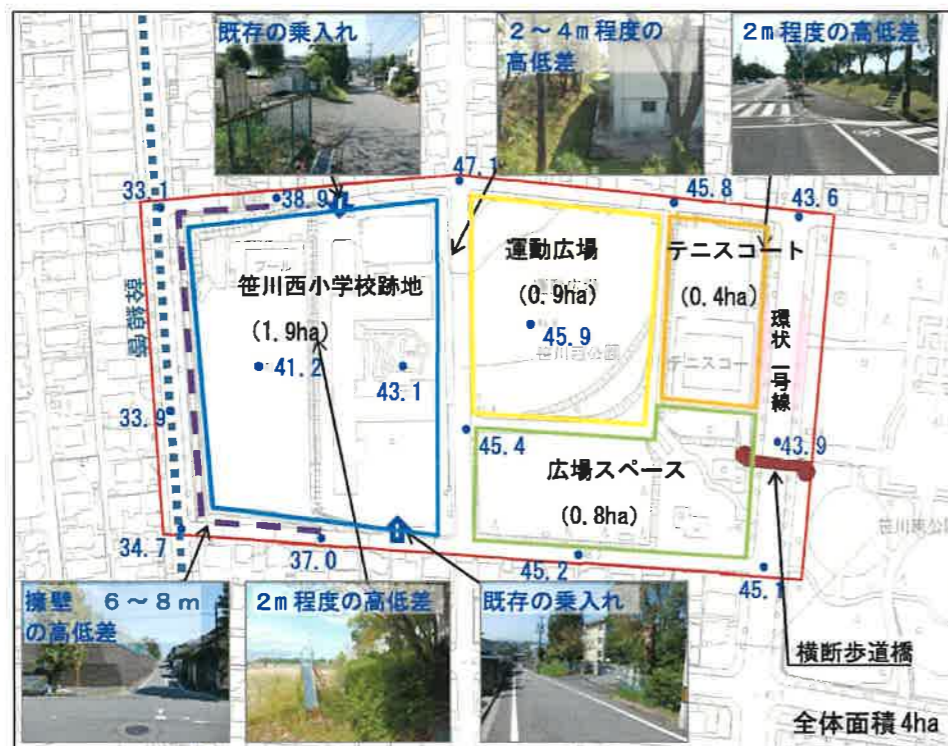
2. 敷地の状況・留意点

(1) 都市計画施設

- 公園：6.3.2 笹川西公園（種別：運動公園） A=2.1ha
運動広場、テニスコート、広場（地域で活用）で構成
- 道路：3.4.21 環状1号線 W=22m（4車線）

(2) 留意点

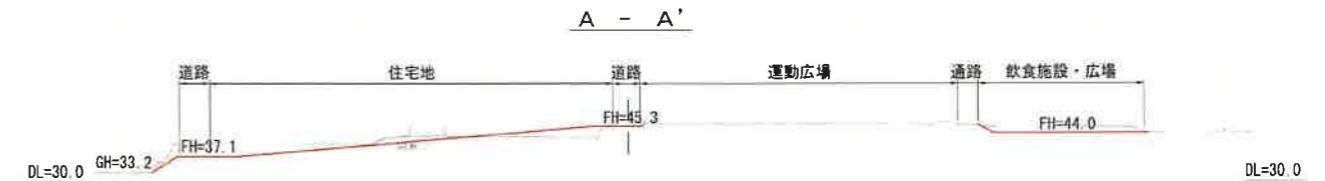
- 旧笹川西小学校の西側の高低差
- 既存の運動広場・テニスコートの運動施設の確保
- 高低差のある敷地
- 横断歩道橋の設置（R2：実施設計、R3：整備工事）



3. 導入施設について

- 子育て施設 1,200㎡程度、駐車場 40台
※社会福祉施設として公園への占用が可能
- 多文化交流施設 500~600㎡程度、駐車場 30台
- 飲食施設（P-PFI施設） 300㎡程度、駐車場 35台 ※バス待合所の機能を含む
環状1号線沿いに設置
- バス乗降場 上記施設配置後の余剰地を活用 180㎡/1区画程度
- 住宅地

4. 再編素案



5. 今後のスケジュール

整備工事

	小学校解体	公園	子育て施設	多文化交流施設
令和2年度	実施設計	配置計画、サウンディング	配置計画	配置計画
令和3年度	解体工事	整備手法の決定・実施設計	基本構想・基本計画	基本構想・基本計画
令和4年度		実施設計・ 整備工事(テニスコート移設)	基本設計・ 実施設計	基本設計・ 実施設計
令和5年度～		整備工事	整備工事	整備工事